

# ポケット 大江町「夢憧布」



## 「観光大使プロジェクト」

大江町「夢憧布」の皆さんが、地域を盛り上げるために、地域の観光スポットについて取材した内容を町のホームページ及びSNSでの発信に挑戦しました。

自分たちでアポを取り取材し、湯に浸かたり、食したり、飲んだり…。取材地でその良さを満喫するとともに、担当の方にインタビューして、詳しい情報を得ていました。今回は、その時のメモを基に、ホームページに掲載する紹介文を考えていました。

ホームページに載せる文章を考えるのは初めてで、メンバーの皆さんは四苦八苦していましたが、取材時の記憶とメモの内容を照らし合わせ、グループの仲間とともに一生懸命考えていました。

これから、その文章と写真が、ホームページに掲載されるのが楽しみです♪



どの写真がいいかな～？目を引くのはどれかな？！

文章をどうするか、先輩と後輩、協力して考えます。

ネタがいっぱい詰まったメモを基に書いていくぞ

友人に誘われて入会した1年生。来年も活動継続を希望していました。その理由は「楽しかったから」  
きっかけは色々。活動を通して楽しさを味わい、意欲が湧いている姿が頼もしく、今後が楽しみになりました。



# My ボラタイムズ



発行年月日  
2025年3月4日

発行  
村山教育事務所  
社会教育課

### 手づくり紙芝居とは？

県内各地に、山形の  
伝承文化や生活を題材  
に、脚本・構図を考え  
て紙芝居を制作して  
いる方々があります。手  
づくり紙芝居を自ら演  
じ、多くの方々に郷土  
の魅力を伝えていま  
す。

詳しくはこちら

ふるさと整  
アーカイブス  
メニュー



↓  
自作視聴覚教材(紙芝居 他)  
ぜひ、ご視聴ください

## Myボラ information

### Myボランティアスキルアップセミナーで生まれたつながりを生かして



スキルアップセミナーの様子

8月に実施したセミナーにおいて、班付アドバイザーとして参加した高校生の実践を紹介します。

実技講座の講師 折原由美子氏のユーモア溢れる人柄と手作り紙芝居の面白さに魅せられ、自ら活動を企画しました。



折原氏と紙芝居を披露する様子

花笠をテーマに折原氏が制作した紙芝居を自分たちで英訳し、折原氏とともに外国の方に向けて披露しました。セミナーのつながりを生かし、「ボランティアガイド」として、山形の魅力「花笠」(モノ)と、その魅力を紙芝居を通して伝える「折原氏」(ヒト)の魅力、両方とも発信する素晴らしい実践でした。